

申込期間  
を延長し  
ました



「第9回 <sup>りょっ</sup> <sup>か</sup> <sup>しけん</sup> 緑・花 試験」  
ご紹介キャンペーン実施中！！

謹啓 初秋の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

第9回 <sup>みどり はなぶんか</sup> <sup>ちしきにんていしけん</sup> 緑・花文化の知識認定試験[略称: <sup>りょっ か しけん</sup> 緑・花 試験]は、ご好評につき申込期間を9月28日(金)まで延長し、併せて、初のご紹介キャンペーンを別紙の通り実施しておりますので、ご案内いたします。なお、セブン-イレブンのマルチコピー機での申込受付は21日(金)までとなっております。

(財)公園緑地管理財団では、この緑・花 試験が、植物や植物に関する文化を楽しく学ぶ“きっかけ”になることを目指して、毎年、試験を実施しており、昨年は、8,162名の方が受験されました。今年は、11/11(日)に全国45会場(※7/11付でご案内した44会場より1会場追加)で実施いたします。

つきましては、皆さまにはご多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載の程よろしくお願ひ申し上げます。 謹白

どんな問題がでるの？(※過去問題30問をHPにて公開中！)

**例題** (第7回 緑・花文化の知識認定試験より)

写真の植物は、道ばたによく見られ、  
秋になると黒紫色の花穂をつけます。

葉の途中には、横しわ(矢印部)ができ、  
しわの数でその年の台風を占ったそうです。

この植物は下のうちどれでしょう？

1. カゼクサ
2. ハマウツボ
3. チカラシバ
4. オニシバ
5. コマツナギ



**解答と解説**

正解：3. チカラシバ

チカラシバはイネ科の多年草で、里地の道ばたに生えています。葉が丈夫なためチカラシバといい、葉をしばり足を引っ掛けあって遊びました。

葉には横しわ(節)ができ、その節の数でその年にくる台風の数や、また節の位置から台風の来る時期を占ったことから、シケグサと方言で呼ばれています。

【記者】お問い合わせ先	【一般】お問い合わせ先
(財)公園緑地管理財団ひたち公園管理センター 〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4	(財)公園緑地管理財団 〒106-0041 東京都港区麻布台 2-4-5 メソニック 39MT ビル 11F
(担当：穂積・田中・森下) TEL 029-265-9001	緑・花文化の知識認定試験 事務局 TEL 03-3431-6875

HPアドレス <http://www.midori-hanabunka.jp>

詳しくはコチラから！！

緑花試験

検索

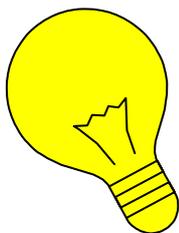
# 第9回 緑・花文化の知識認定試験

## ご紹介キャンペーン

について

～第9回 緑・花試験をご家族やご友人に紹介していただく特別企画です～

紹介者（過去受験者）、被紹介者（新規申込者）の方それぞれに  
緑・花試験オリジナルグッズをプレゼントします！



### ●応募していただける方

- ・紹介者としてご応募いただけるのは、  
第1回～第8回の過去受験者、および第9回の受験申込者です。
- ・被紹介者としてご応募いただけるのは、過去に一度も受験されていない方です。

### ●応募方法

①被紹介者が「払込取扱票」（申込書に綴じ込み）で試験に申し込む場合

「払込取扱票」の氏名記入欄に本人と紹介者の名前を記入して応募完了！

②被紹介者がインターネットかセブン-イレブンのマルチコピー機で申し込む場合、  
または被紹介者がすでに申込みを済ませている場合

紹介者、被紹介者のどちらかがハガキかFAXに両方の住所・氏名・電話番号を記入のうえ、  
事務局へお送りいただければ応募完了！

※オリジナルグッズは、平成20年1月ごろにそれぞれの方にお送りします。

●試験申込・ご紹介キャンペーン応募締切●

平成19年9月28日（金）

試験申込受付期間を延長しました！

ただし、セブン-イレブンのマルチコピー機での申込受付は9/21(金)までです。

## 第9回 緑・花文化の知識認定試験 について

### 1. 目的

日本は豊かな自然に恵まれ、生活に“不可欠なもの”“潤いを与えるもの”として、古くから植物を取り入れてきており、そのことは日本文化の特徴の一つとしてあげることができます。一方、環境問題が課題となる現代社会において、身近な動植物への理解を深める意義は大きいと考えられます。

このような背景から、本試験が“植物や植物に関わる文化”について楽しく学ぶきっかけになることを目指して実施いたします。

2. 実施日時 平成19年11月11日（日）、14：00～15：10（70分）

3. 実施団体 （財）公園緑地管理財団

4. 申込期間 平成19年7月17日（火）～平成19年9月28日（金）

※申し込み方法・受験要領は、別添のリーフレットをご参照ください。

※申込期間を28日（金）まで延長しました。ただし、セブン-イレブンのマルチコピー機での申込受付は21日（金）までとなっております。

5. 受験料 一般（高校生以上）2,900円、子ども（中学生以下）1,000円 ※どなたでも受験可能。

6. 試験形式 マークシート（5者択一）、全80問

7. 出題区分 「自然科学」「環境形成」「生活文化」「芸術文化」と植物に関わる問題

8. 認定方法 ・特級から5級までの6階級を認定。

・中学生以下の受験者には、上記認定のほかにジュニア認定を行う。

・特級を3回取得した方には、特別称号「みどりのはなぶんかし緑花文化士」の認定証と証明カードを贈呈。

### 9. 緑・花文化の知識認定委員会

※試験の基本事項、出題問題の承認、試験結果の認定等を審議する委員会。

会 長 三浦 朱門 作家・日本芸術院院長

副会長 岩槻 邦男 東京大学名誉教授

委 員 青木 保之 （財）首都高速道路協会顧問

委 員 伊藤 英昌 （財）公園緑地管理財団副理事長

委 員 片倉 もとこ 国際日本文化研究センター所長

委 員 司 葉子 女優・テレビ東京放送番組審議会委員

委 員 中村 桂子 JT生命誌研究館館長

委 員 三好 勝彦 （社）日本公園緑地協会顧問 （敬称略・五十音順）

## 第8回 緑・花文化の知識認定試験 の実施結果

※年齢別、都道府県別の受験者数等、詳細はHPをご高覧ください。

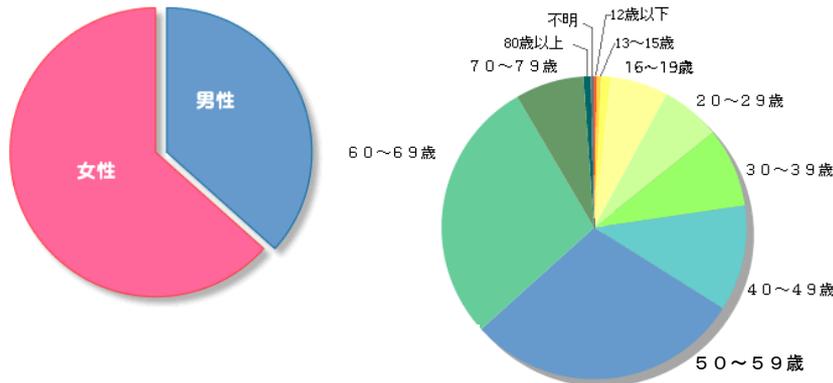
第8回 緑・花文化の知識認定試験（平成18年11月12日（日）実施）では、全国67会場（うち22会場は準会場）で8,162名の方が受験されました。

受験者の年齢層は6歳から93歳までと幅広く、40歳代～60歳代の方が約7割を占めました。

今回の試験で28名の「緑花文化士」が誕生しました。

【受験者数】 8,162名（うち茨城県203名）

受験者の構成です。



【認定結果】

- 平均点 52点（80点満点による）
- 最高得点 79点（80点満点による）1名
- ジュニア最高得点 71点（男性・12歳）1名、68点（女性・9歳）1名
- 最高齢者 93歳（男性）
- 最年少者 6歳（女性）

茨城県内の受験者の最高得点は**74点**でした！

階級	人数(名)	割合(%)
特級	111	1.36
1級	1,191	14.59
2級	3,119	38.21
3級	2,411	29.54
4級	976	11.96
5級	337	4.13
認定なし	17	0.21
計	8,162	100

表：認定結果（全体）

階級	人数(名)	割合(%)
特級	6	5.94
1級	11	10.89
2級	26	25.74
3級	44	43.56
4級	14	13.86
5級	0	0
認定なし	0	0
計	101	100

表：ジュニア認定結果（中学生以下のみ）

### H18 茨城県内データ

【受験者数】

	人数(名)	割合(%)
男性	74	36.45
女性	129	63.55
計	203	100.00

茨城県は全国受験者数の**2.5%**でした。

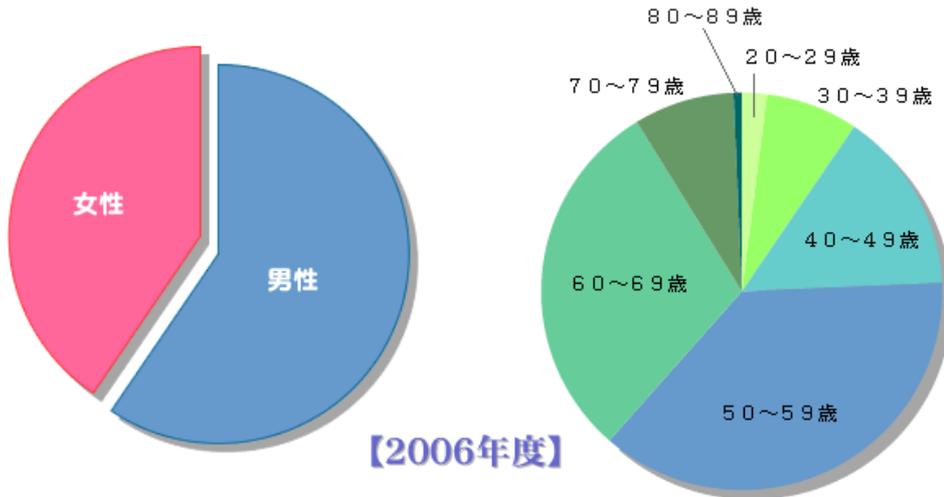
【認定結果】

階級	人数(名)	割合(%)
特級	3	1.48
1級	34	16.75
2級	79	38.92
3級	52	25.62
4級	26	12.81
5級	9	4.43
認定なし	0	0.00
計	203	100.00

●「緑花文化士」とは？

- ・緑・花文化の知識認定試験で、特級を3回認定された方に贈られる称号です。
- ・現在、148名の緑花文化士がおられ、植物に関する講習会等の講師として活躍されている方もいます。また、国営公園などにおける展示の際にもご協力いただいています。

【2006年度 緑花文化士認定者（2007年1月24日現在）】



▼性別状況

性別	今回取得者(名)	累計(名)
男性	16名	88名
女性	12名	60名

▼年齢別状況

年齢区分	今回取得者(名)	累計(名)
20～29歳	0名	3名
30～39歳	5名	11名
40～49歳	2名	22名
50～59歳	9名	55名
60～69歳	10名	44名
70～79歳	1名	12名
80～89歳	1名	1名

▼都道府県別状況

都道府県	今回取得者(名)	累計(名)
宮城県	1名	4名
山形県	0名	1名
福島県	0名	4名
栃木県	0名	2名
茨城県	1名	3名
埼玉県	0名	9名
千葉県	1名	10名
東京都	6名	35名
神奈川県	7名	16名
新潟県	2名	3名
山梨県	2名	2名
静岡県	0名	3名
岐阜県	1名	5名
愛知県	1名	5名
三重県	0名	1名
滋賀県	1名	1名
京都府	1名	7名
大阪府	1名	13名
奈良県	0名	2名
兵庫県	1名	6名
岡山県	0名	1名
広島県	0名	1名
愛媛県	0名	1名
高知県	0名	1名
福岡県	1名	7名
熊本県	1名	3名
鹿児島県	0名	2名
合計	28名	148名

茨城県は今までに、**3名**の緑花文化士が誕生しています。

2006年度最も多いのは、**神奈川県**。  
 2006年は、**山梨県**と**滋賀県**で初めての緑花文化士が誕生しました！



緑・花 試験

りょっかしけん

木や花の不思議。  
もっと知りたい、  
学びたい。

【サフラン】  
アヤメ科クロッカス属の多年生球根植物。小アジアの原産とされる。10～11月に直径3センチほどの花が咲き、甘い芳香がある。雌しべの赤い花柱と柱頭を乾燥させたものはサフランライオンなど料理用の香料や着色料、薬用としても用いられるが、1センチ得るのに160個ほどの花が必要なので、収穫に手間がかかるため大変高価である。

第9回 木と花のともだちになろう

# 緑・花文化の知識認定試験

試験日：平成19年11月11日(日)

●申込期間／平成19年7月17日(火)～平成19年9月21日(金) ●受験資格／制限はありません ●受験料／一般(高校生以上)2,900円  
・子供(中学生以下)1,000円 ●試験地／全国約45会場 ●申込書請求及び問い合わせ先／〒106-0041 東京都港区麻布台2-4-5メゾン  
ニック39MTビル11F 財団法人公園緑地管理財団「緑・花文化の知識認定試験」事務局 TEL.03-3431-6875 FAX.03-3436-4548

ホームページアドレス <http://www.midori-hanabunka.jp> 「緑花試験」で検索できます。